

活躍企業各社の原点



【京都市】京都市の企業は、その原点を「思考」と「展開」に求め、独自の技術と製品を開発し、国内外で活躍している。その原点を追求し、新たな成長を遂げている。

【京都市】京都市の企業は、その原点を「思考」と「展開」に求め、独自の技術と製品を開発し、国内外で活躍している。その原点を追求し、新たな成長を遂げている。

【京都市】京都市の企業は、その原点を「思考」と「展開」に求め、独自の技術と製品を開発し、国内外で活躍している。その原点を追求し、新たな成長を遂げている。

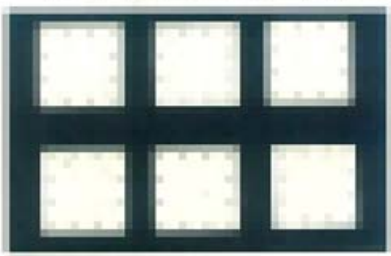
【京都市】京都市の企業は、その原点を「思考」と「展開」に求め、独自の技術と製品を開発し、国内外で活躍している。その原点を追求し、新たな成長を遂げている。

【京都市】京都市の企業は、その原点を「思考」と「展開」に求め、独自の技術と製品を開発し、国内外で活躍している。その原点を追求し、新たな成長を遂げている。

【NKE】

エアチャック

それまで装置設計者がその都度設計していた「モノを掴む」という機能部分を74年にNKEが初めて標準化、新たなユニット「CH OI」として商品化。その後、改良を重ね84年に「CHIO」を発売



売。設計者の手間が省かれて、これまでロングセラー商品になることが評価され、今や「エアチャック」の名ドリング部の設計では瞬く間に浸透。現在は当たり前前のエアチャックも、その機能とデザインは40年以上前にNKEが初めて世に送り出した。このスマッシュヒットがまさに飛躍の原点といえる。



売。設計者の手間が省かれて、これまでロングセラー商品になることが評価され、今や「エアチャック」の名ドリング部の設計では瞬く間に浸透。現在は当たり前前のエアチャックも、その機能とデザインは40年以上前にNKEが初めて世に送り出した。このスマッシュヒットがまさに飛躍の原点といえる。

「初心不可忘」—— 京都の明日を拓く